

## 第 67 卷 第 1 号 執筆者紹介

- 大瀧 雅之 1957 年生, 東京大学社会科学研究所教授  
主著 Keynesian Economics and a Price Theory: Re-orientation of a Theory of Monetary Economy, Springer, 2015, The Origin of the Prolonged Economic Stagnation in Contemporary Japan: the Factitious Deflation and Meltdown of the Japanese Firm as an Entity, Routledge, 2015.
- 神藤 浩明 1963 年生, 政策研究大学院大学教授  
主著 「Book Guide II -3 ケインズ『ケインズラジオで語る』—マスメディアにおけるケインズ・スピリット—」大瀧雅之・宇野重規・加藤晋 [編] 『社会科学における善と正義』, 210-228 頁, 東京大学出版会, 2015 年. など
- 塩川 伸明 1948 年生, 東京大学大学院法学政治学研究科名誉教授  
主著 『現存した社会主義—リヴァイアサンの素顔』(勁草書房, 1999 年), 『《20 世紀史》を考える』(勁草書房, 2004 年), 『他民族国家ソ連の興亡』全 3 卷(岩波書店, 2004—2007 年), 『民族とネーション—ナショナリズムという難問』(岩波新書, 2008 年), 『冷戦終焉 20 年—何が, どのようにして終わったか』(勁草書房, 2010 年), 『民族浄化・人道的介入・新しい冷戦—冷戦後の国際政治』(有志舎, 2011 年), 『ナショナリズムの受け止め方—言語・エスニシティ・ネーション』(三元社, 2015 年), 共編著『ユーラシア世界』全 5 卷(東京大学出版会, 2012 年) など
- 本橋 篤 1986 年生, 株式会社日本政策投資銀行 企業ファイナンス部 副調査役  
論文 鈴岡大明・本橋篤・中村真也・丸岡智也・上杉高正 (2014) 「危機対応業務と環境格付融資の意義」『経済経営研究』Vol.34 No.6
- 内山 勝久 1964 年生, 日本政策投資銀行設備投資研究所次長兼主任研究員, 学習院大学経済学部特別客員教授  
編著書 『21 世紀の都市を考える—社会的共通資本としての都市 2』(共編著, 東京大学出版会, 2003 年), 『格差社会を越えて』(共編著, 東京大学出版会, 2012 年), 『日本経済 社会的共通資本と持続的発展』(共編著, 東京大学出版会, 2014 年)
- 岡本弦一郎 1984 年生, 日本政策投資銀行設備投資研究所研究員  
主要論文 「資本構成の調整手段について—日本の上場企業データによる実証分析—」, 『経営経済研究』, Vol.34, No.4, 日本政策投資銀行設備投資研究所, 2013 年.